

令和 8 年 7 月 15 日

長野県知事 様

令和 7 年度長野県産業廃棄物 3 R 実践協定 実施結果報告書

下記のとおり、産業廃棄物 3 R 実践計画の実施結果報告書を提出します。

協定期間	令和5年(2023年)4月1日から令和8年(2026年)3月31日まで		
会 社 名	株式会社 倉田工務店		
住 所	〒399-4117 長野県駒ヶ根市赤穂 6 0 7 3 番地		
代表者名	代表取締役 倉田 秀紀		
業 種	製造業 ・ 建設業		
処理施設 所在地 (処理施設を有する場合)	施設名	所 在 地	
担当部署	総務部		
担当者名	林 且仁		
連 絡 先	T E L	0265-83-7134	
	F A X	0265-83-0236	
	電子メールアドレス	kurataco@cek.ne.jp	
ホームページアドレス	http://www.kurataco.co.jp		

1 総排出量、リサイクル量に関する達成状況

※計画策定時に採用した指標で記入してください。

	当年度目標値及び実績値		過年度実績値	
	R7 年度 目標値	R7 年度 実績値	R6 年度 実績値	R5 年度 実績値
総排出量の推移 ($\text{t} \cdot \text{kg} \cdot \text{m}^3$)	813.20t	669.35 t	835.51t	873.438 t
リサイクル量の推移 ($\text{t} \cdot \text{kg} \cdot \text{m}^3$)	700.00t	587.80 t	737.88t	682.870 t
売上げ高の推移 (円)	748,000,000	649,823,172	640,376,369	811,973,097

(コメント)

(1) 従来目標としてきた総排出量 (t) / 売上高 (円) は、0.00000103 でほぼ目標値 (0.000001) 並みであった。

(2) 総排出量に占めるリサイクル量は、今回、87.8%を占めた。

業務内容、業務量によって、変化するので、目安の数字として見ていきたい。

2 排出抑制、リサイクルのための取組に対する実績

1. 個人用住宅建築に当たっては、プレカット材の使用を進めて、現場での端材発生を抑止した。
2. リサイクル品利用を進めた。
3. 発生した端材については、再利用化を進めた。
4. 現場に近い処理業者を選定して、移動による二酸化炭素の排出抑制を図った。
5. 処理を委託する業者は、資格のある業者を選定することを徹底している。
6. 日常業務に当たっては、不要時消灯の徹底、裏紙使用によるコピー用紙使用量削減実施、廃棄物分別処理の徹底、段ボール等のリサイクル実施等により、少しでも環境影響を低減するように努めています。
7. リサイクル可能なものは、リサイクルするように排出先を選んで排出するようにしています。
8. リサイクルできない廃棄物が多く発生する現場がある時は、リサイクル率が悪化することがある。

※必要に応じ写真等を添付してください。

3 リサイクル製品使用率（％）

※リサイクル製品使用率＝リサイクル製品（材料）使用量／全体材料使用量（％）

製品（材料）種別	当年度目標値		過年度実績値	
	R7年度 目標値	R7年度 実績値	R6年度 実績値	R5年度 実績値
砕石	65％	65％	65％	60％
タイル	65％	65％	65％	65％
インターロッキング*	70％	70％	70％	70％
パーティクルボード*	75％	75％	75％	75％
埋戻し材	75％	75％	75％	75％
全 体	70％	70％	70％	69％